

1. 件名：島根原子力発電所2号炉の新規制基準適合性審査に関する面談について
2. 日時：令和2年10月21日(水) 11時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室
4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：原子力規制部 地震・津波審査部門
内藤安全規制調整官、江崎企画調査官、熊谷管理官補佐、
佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、海田安全審査専門職、菅谷技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与
中国電力株式会社：山田常務執行役員 他7名※
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料
・島根原子力発電所2号炉 耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設の
基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価 第910回審査会合（令和2年10月16日）
における指摘事項

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:00:03 | 原子力規制庁クマガエです。 |
| 0:00:05 | それでは、島根原子力発電所 2 号炉の耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価に係る審査会合の指摘事項についてのラップアップを行いたいと思います。よろしくお願いいたします。 |
| 0:00:22 | すいませんね中国電力のヤマダでございます。今日は録音対象でしょうか。 |
| 0:00:29 | はい、本日も録音してですね。行いますのでよろしくお願いいたします。 |
| 0:00:36 | はい中国電力ヤマダですそれでは我々のほうしっかり氏名を述べあげて、発言させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。 |
| 0:00:49 | 中国電力の藤村です。 |
| 0:00:51 | 指摘事項に関しますパワーポイント資料を用いてご説明させていただきます。 |
| 0:00:56 | 資料はお手元でございますでしょうか。 |
| 0:01:00 | どうぞ。 |
| 0:01:01 | はい、規制庁クマガエですね、資料はこちらでも用意してますのでよろしくお願いいたします。 |
| 0:01:08 | 中国電力の藤間です。 |
| 0:01:10 | それでは 10 月 16 日の第 910 回審査会合におけます指摘事項の御確認をさせていただきますいただきます。 |
| 0:01:19 | した結果、指摘事項は、こちらの表にお示しております 5 点と考えております。 |
| 0:01:25 | 一つ目はコメント回答資料の 129 ページに対する御指摘といたしまして、 |
| 0:01:32 | 基礎地盤の液状化影響を考慮した安定性評価につきましては、 |
| 0:01:38 | ついては、最も厳しい滑り面を選定している考え方を説明することです。 |
| 0:01:44 | 御指摘をいただきました⑦断面に加え、 |
| 0:01:48 | だめにつきましても、 |
| 0:01:50 | 液状化の影響により、滑り面が追加するものが何か確認いたします。 |
| 0:01:57 | 二つ目はコメント回答資料の 209 ページ。 |
| 0:02:01 | 及び 210 ページに対する御指摘といたしまして、 |
| 0:02:06 | 二次元浸透流解析により設定した。 |
| 0:02:10 | 検討用地下水の保守性について、 |
| 0:02:13 | 追悼固定境界に挟まれた斜面部への降雨の影響を説明することです。 |
| 0:02:21 | 三つ目はコメント回答資料の 212 ページから |
| 0:02:25 | 215 ページに対する御指摘といたしまして、 |
| 0:02:29 | 森土中の地下水のトレンドを確認するため、 |
| 0:02:33 | ボーリング等の地下水観測に関連するデータを拡充すること。 |

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:02:39 | 四つ目は、コメント回答資料の |
| 0:02:42 | 232 ページに対する御指摘といたしまして、 |
| 0:02:47 | 2 号炉南側も井戸斜面の液状化影響検討について。 |
| 0:02:53 | 滑り面選定の考え方を説明すること。 |
| 0:02:57 | また、ばらつき強度の結果を示すこと。 |
| 0:03:02 | 五つ目は、補足の発症に対する御指摘といたしまして、 |
| 0:03:07 | 排液基礎地盤の安定性評価においては、 |
| 0:03:12 | 島根原子力発電所 2 号炉、 |
| 0:03:15 | 津波による損傷の防止、 |
| 0:03:17 | 防波壁の構造についての設計方針及び構造成立性の審査を踏まえ、 |
| 0:03:24 | 安定性評価に影響する重量等を考慮して評価することです。 |
| 0:03:31 | 指摘事項は以上となります。 |
| 0:03:33 | こちらの内容でよろしいでしょうか。 |
| 0:03:36 | どうぞ。 |
| 0:03:38 | 原子力規制庁のクマガエです。 |
| 0:03:40 | それでは私のほうから、まず一番のところからですねちょっと |
| 0:03:45 | コメントの趣旨を話させていただこうと思います。 |
| 0:03:48 | この一番のところにつきましては、 |
| 0:03:52 | そちらについても一応外国航路するとしてですね森どの強度ゼロにすると。 |
| 0:03:57 | いうことにされてますので、 |
| 0:04:00 | 0 にした状況で、 |
| 0:04:02 | どういうふうを選定をしているのかと。 |
| 0:04:06 | その 0 の状況で一番厳しい状況のものをですね、選定をして、それを評価するということになるかと思うんですけども、そういったことについて、どういう選定プロセスをして、どういう考え方でやってるのかということがですね、示されてないと考えてますので、こういったコメントさせてもらってます。 |
| 0:04:26 | すいません規制庁ナイトウですけども、コメントの趣旨はね今言ったことではなくて、皆さんは他の方針として液状化を考慮した上で 0 として抗力 0 等を機動力ゼロとして、 |
| 0:04:42 | 評価をするという方針をまず述べられているんですよねそれはそれでいいんですよね。 |
| 0:04:48 | そうだとすると今示せられてんのは、それを考えないで物性値を考慮した形でもって一番滑り安定性が低いところを液状化を考慮した形でもってそこをゼロにしてやりましたって言うんだけど、 |
| 0:05:04 | それってやり方がそもそも違いますか。 |

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:05:08 | 抗力 0 なりにしたときに、遠い効力を考えたときに一番滑り安定率が低いところが抗力液状化は考慮したときに同じ形で一番厳しくなるってということについてはそれで説明がなされていなくて、 |
| 0:05:24 | 当然厚さなり、どのぐらいの面積なりがあるのかとはどのぐらいの森どの部分がどのぐらい割りを示すか。 |
| 0:05:34 | によって抗力ありの場合となしの場合でもってE滑り安全率変わってきちゃう可能性がありますから、そこがちゃんと示せてないので、 |
| 0:05:44 | 抗力ゼロとしてやりますっていうんだったら抗力ゼロの場合でちゃんとサービスしなきゃいけないんじゃないんですか。 |
| 0:05:50 | ということでコメントしてるんです。 |
| 0:05:53 | そこは理解してますか、これ、個々の管が今書いているやつだと、どうも最もQC D選定している考え方を説明することって書いてるんで、そこを理解しているのかどうなのかってちょっとよくわからないんですけども、 |
| 0:06:12 | はい。中国電力鹿島です。すいませんちょっと表現のほうが悪く誤解を招く表現になっておまして申し訳ありません。先ほどナイトウさんがおっしゃったような趣旨でですね、我々としても、他にも漏れが網羅的にちゃんと液状化を |
| 0:06:27 | 踏まえて、厳しい滑り線から選定してあるかというかという観点でですね。改めて確認をしていきたいと思っております。以上です。 |
| 0:06:38 | 規制庁ナイトウですけど、であればそう書いて欲しいんですけども。 |
| 0:06:42 | て、 |
| 0:06:43 | 結局どういう方針でやられるんですか。効力を考えた形でのサーベイと効力を考えない場合のサーベイを日本やってやるってということなんですけど、どういう形でやろうとされてるんですか。 |
| 0:06:58 | 中国電力のユリです。おっしゃられる通りで液状化影響を考慮した効力を考えない場合においても、もう1本を滑り面の選定を含めて考え方を整理して検討したいと考えてます。以上です。 |
| 0:07:22 | 規制庁ナイトウですけどもそこにやってみないとわかんないところがあると思うんですけども、やってみた結果を踏まえてどういう全体整理するのかわかるのはよく考えてください。に液状化をがないとしてやった場合等を液状があるとしてやった場合の両方を |
| 0:07:41 | 正としてやるのかどうするのかっていうところも説明をどういう形でやるのか、論理的に正しいのかってことも含めてちょっと資料をどう作るのかと考えて欲しいんですけど。 |
| 0:08:02 | すみません、中国電力のユリでございます。おっしゃられることを理解しましたので論理構成も含めて、どういった整理になるか検討してみたいと思います。以上です。 |

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------|
| 0:08:13 | はい。規制庁になっております。よろしくお願いします。趣旨は伝わったと思うので、ちょっとこの考え方を説明することってというのは多分、 |
| 0:08:21 | 今の問題意識の方でこうしてると思うんですけど、若干違っているような感じがするので、ここはちょっと記載を、 |
| 0:08:28 | 直すなりしていただけますか。 |
| 0:08:33 | はい。中国電力鹿島です。このコメントの指摘事項の内容も踏まえてですね、改めて再整理したいと思います。 |
| 0:08:46 | 性状クマガエです。 |
| 0:08:47 | 今の話につきましては、この4番のところにも関係してくると思いますが、と思いますので、ちょっとそこについても考慮していただければと思いますんで。 |
| 0:08:57 | 続きまして、2番のところになると思います。 |
| 0:09:00 | 2番のところについてもですねこれに |
| 0:09:05 | 保守性について高の影響を説明することとしか書いてないんですけども、これは二次元解析二次元浸透流解析を用いて、 |
| 0:09:15 | 地下水自家用検討地下水を設定されてるんですけども、その妥当性がどうなのかっていうのをですね、確認をしたいというのが、おつきな主人になってますんで補足は。 |
| 0:09:27 | 規制庁エザキですけども、この2番目はですね、私の発言部ですけども。 |
| 0:09:32 | いわゆる平たく言うと、二次元浸透流解析に用いた |
| 0:09:37 | 水位固定境界の設定範囲の根拠。 |
| 0:09:41 | 及びその妥当性について、 |
| 0:09:45 | 降雨による地表面つい |
| 0:09:49 | 及び地下水の流れ等の影響を含めて等のですよ、含めて、 |
| 0:09:55 | 説明することっていうことです。いわゆる |
| 0:09:59 | 封水固定境界の設定の根拠が明確になってませんよねと。それがなぜにそれが妥当なんですかっていうのが全く説明がないと。 |
| 0:10:09 | これってというのは、特に論点として挙げなきゃいけないのは、情報の方ですね、ウェイ側のほう無理無理の上側の方ということで、そこをトピックス的に |
| 0:10:22 | 指摘をさせていただきましたが、最後のほうで私のほうで、 |
| 0:10:27 | そういう設定根拠に関しての |
| 0:10:31 | 説明に関してはみずから拡充していただきたいというような説明をして締めくくったんですがふえ意図としては、基本的には下方の方もそうで、それは |
| 0:10:42 | 今までの説明から口頭の説明から理解はしているんですけど、いわゆる |
| 0:10:49 | 調停で地下水の流れを海側の流出を遮ったとしたとしても、丘を |
| 0:10:58 | 中央面、 |

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:10:59 | 以上には上がり得ないのでそういう設定をしてるっていう |
| 0:11:03 | ことだと理解していますがそういったことも何の説明もありませんので、 |
| 0:11:08 | 基本的にはね、一つのことだけ言われたことだけやるのではなくて、 |
| 0:11:13 | すべて説明をし尽くすというつもりで |
| 0:11:18 | 会合臨んでいただきたいということで述べてます。よろしいでしょうか。 |
| 0:11:24 | はい、中国電力の鹿島です。 |
| 0:11:27 | 今おっしゃられた趣旨理解いたしましたのと、特に斜面文中に特化したわけではなくて、下流側も含めてですね、この止水設定の妥当性について丁寧に御説明させていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:11:45 | いまだ |
| 0:11:47 | 規制庁ナイトウですけれども、なのでここはね、ここもちゃんと |
| 0:11:51 | さっきコメント指摘事項書き直しておいていただきたいんですよ。 |
| 0:11:54 | あのね、論点としては、刀禰手法この二次元固定水固定をして、二次元でやるっていうことについて定常解析でやるってことについては、府手法としては保守的なのは理解していますけれども、ここの固定点をどこに設けるかによって結果が全然違っちゃうんですよ。 |
| 0:12:14 | 斜面の上側についてももっと斜面の海側のほうまで固定境界持つてけば当然地下水上がっていくのを目に見えているんだけど、 |
| 0:12:24 | じゃあ、今の固定境界の位置でなんでいいんですか。 |
| 0:12:29 | ということについて全然説明姿勢が、 |
| 0:12:32 | ない。 |
| 0:12:33 | 合流点だからここに設けました。それ地下水だけですよねって言う話だけど、地下水についても同友会ことを考慮した上でここで合流するとしてるのかっていう説明もないっていう状況の中で、何で固定点をこの位置にすればいいのかってことについてちゃんと説明していただかないと。 |
| 0:12:52 | 幾ら手法が、 |
| 0:12:55 | 保守的であっても、その入力が保守的じゃない、非保守的なものであれば何の意味もないので、そこをきちんと説明してくださいっていう趣旨なので、 |
| 0:13:05 | そこは、 |
| 0:13:06 | ここの斜面部の降雨の影響を説明することっていう形での |
| 0:13:12 | もうすぐく範囲を狭めたし、閉まった指摘の受けとめをしてるみたいなんですけど、これは例示であって、こういうこともちゃんと説明をしてくださいねって言うてる話であって、大元は固定境界、協会がここでいいという根拠をきちんと説明することということですから、そこはちゃんと理解をして、 |

| | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:13:31 | 対応していただきたいし、指摘事項もそういうふうに書いていただきたいんですけど。 |
| 0:13:38 | はい、中国電力の鹿島です。はい、承知いたしました指摘事項の記載も含めて改めて再整理いたします。 |
| 0:13:53 | 規制庁のエザキですが、三番目ですが、これはあくまでもですね、地下水の観測期間が不足していると足りない結束してる期間もありますし、それを補うためにですね、やっていただきたいというのが趣旨になります。 |
| 0:14:08 | 基本的にはですね。 |
| 0:14:11 | ナイトウ層から発言がありましたように、地下水位低下設備の揚水データ |
| 0:14:17 | 等も用いながらですね。 |
| 0:14:19 | うん。 |
| 0:14:20 | 長期に渡ったとしてもですね、地下水位の変動に関してですね、今示されているデータから、 |
| 0:14:28 | ほぼ変わりがない。 |
| 0:14:30 | ということを示していただきたいというのが趣旨です。 |
| 0:14:34 | 繰り返していただいていますでしょうか。 |
| 0:14:38 | はい、中国電力の鹿島です。今おっしゃられた趣旨理解しております。場所的な追加期間的なデータの拡充も含めてですね、今データを整理しておりますので、改めてその結果をお示したいと思います。 |
| 0:14:52 | 規制庁エザキですが、であればこのナンバー3の指摘事項もですね。書き直していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。 |
| 0:15:04 | はい。中国電力鹿志村です。承知いたしました。 |
| 0:15:13 | 規制庁クマガエの成長のクマガエです。 |
| 0:15:17 | 4番についてですけれども、 |
| 0:15:19 | こちらの、先ほど一番のところでもありましたけれども、斜面のところについてもですね、それぞれ |
| 0:15:26 | この液状化影響についても別途検討して選定されてますと、 |
| 0:15:31 | でもこの |
| 0:15:32 | 別途検討されている液状化のところについてどういうここでも本当に考え方をすると説明することという今年か書いてありませんのでどのようにですね。 |
| 0:15:43 | 選定をして、 |
| 0:15:45 | だからそれを設定したのかということをきちんと説明をするようにしてくださいと。で、これについてもですね |
| 0:15:51 | 液状化影響検討したものとしてないものとそれぞれ分けてますけども、それらことを踏まえてですね。 |

| | |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:15:59 | 全体としてどういうふうな |
| 0:16:01 | 評価をしているのかというのもしっかりと示すようにしてもらいたいと思ってます。 |
| 0:16:06 | ばらつきについてはちゃんと示していただければと思います。 |
| 0:16:13 | はい。中国電力鹿志村です。承知いたしました。 |
| 0:16:17 | 規制庁の伊藤ですけどもこれ 11 と 4 共通なんだけども、ここにはさっき言ったように、論理構成をどうするのかってのはよく整理したと言っててね。 |
| 0:16:29 | 補足説明資料にモビライズとかいろいろつけてるんだけど。 |
| 0:16:35 | 液状化特殊斜面の過渡の影響を考慮する範囲として 0.95 を満足しない部分については 0 としますっていう形でやるとすると、モビライズも全部変わったはずなんですよね。 |
| 0:16:49 | その辺も含めてどういう考え方で妥当性を |
| 0:16:57 | 説明するのかってのはちゃんと論理構成をよく整理してもう一度資料化していただきたいと思ってますので、そこはよろしくお願いします。 |
| 0:17:08 | はい。中国電力鹿島です。承知いたしました。 |
| 0:17:17 | 規制庁クマガエです。 |
| 0:17:19 | 5 番につきましてはですね。 |
| 0:17:21 | 今いろいろと評価されて |
| 0:17:25 | 地盤側の評価とは別にプラント側で審査されてる内容ですね、ちゃんと地盤側のほうにも反映してもらおうっていうような趣旨でございます。はい。 |
| 0:17:38 | 規制庁の伊藤ですけども、これもね、10 安定性に影響する重量等を考慮して評価することっていうことではなくて、設計側で方針が固まったので、それをちゃんと資料に反映してくださいと変わるんだったら変わるらしい結果に影響がないんだったら結果に影響がないなら影響があったけれどもということをしっかり説明してもらわないと。 |
| 0:17:58 | 当初の形のままで資料を出されても、 |
| 0:18:02 | 反映されてるのか反映されたようなこともわからないし、 |
| 0:18:06 | 特にショートする荷重軽減のためのコンクリートのあれも本当にあるといいのかって話もあるんだけど。 |
| 0:18:15 | 半年評価においてはじゃあ重量なりを考慮した上でエイヤで今後詳細設計で固まりやつも含めて十分包含できるように設定するっていう形でやってるはずなので、それを考えた上で計上としてはこういうことを考えているんだけど重量についてはこういうふうにやり合ってるでもいいんだけどちゃんと説明し、 |
| 0:18:35 | つくれないと入ってきてるのかできてないのかわからないので、 |

| | |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:18:38 | その辺はしっかりと説明をしていただきたいということなんですけどもよろしいですか。 |
| 0:18:46 | 中国電力のユリでございます。 |
| 0:18:49 | 言われた趣旨理解しましたので、そのように対応したいと思います。以上です。 |
| 0:18:58 | 規制庁ナイトウですけれども、なので趣旨は理解していただいたと思うのでいすけれども、よろしいですか趣旨理解していただいたとする前のコメントについて、それに基づいてちょっと指摘事項の内容については修正していただくという形で考え、 |
| 0:19:17 | というおられるっていうことです。そこはよろしいですか。 |
| 0:19:22 | はい中国電力シミズです。私、我々の理解を一部およんでるところもありましたけど大体想像した通りのコメントでちょっと書き切れてないところがありましたので、記載を見直したいと思います。以上です。 |
| 0:19:37 | はい。そこはちょっとどういう出し方するのか事務的に打ち合わせしてもらって出してもらえるかと思しますので、ここで決めるということまでは少なくともいいと思ってます。 |
| 0:19:48 | で、あとは全体を通してちょっとコメントしておきたいんですけども、 |
| 0:19:52 | 10月16日の授受前日の15日のプラント側の会合でもうちの審査官からかなりきつくコメントしていると思うんですけども、 |
| 0:20:05 | 今回の地盤斜面の安定性評価についても同じことが言えていって、これまでの観測なり、データの蓄積なり、今今ある知見に基づけば、ここまできちんとやれば十分安全性が担保。 |
| 0:20:24 | できるという設計を行ってます、というのが大前提であって、そこをまずきちんと説明をしないしてください。その上で、 |
| 0:20:34 | それが維持できている状態で、その状況が今後時々刻々と変わっていくだろう状況に応じて問題がないようにきちんと監視なりとその状態が維持できてるかっていうのを継続的に確認をしていく。 |
| 0:20:50 | っていうのが重要なので、そのスタンス考え方のスタンスが遠いよく見えないのでそこはよく整理をしていただきたいと思います。なので |
| 0:21:02 | 特にね斜面ですけれども、ここは十分保守的な設定をしている。 |
| 0:21:09 | ということをきちんと説明していただきたい、そこが説明できていないのであれば、今の斜面形状なり斜面の安定性解析でいいのかどうなのかって判断できない。 |
| 0:21:20 | ことになります。 |
| 0:21:21 | そうすると計上替え変えるしかないんじゃないですかとかですね、そういうことを考えていかなきゃいけなくなっちゃいますので、そこを今までのデータなり、 |

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | これまで得られた知見で考えたときに十分保守的な設定をしているのかどうなのかという観点できちんと説明を |
| 0:21:37 | できるような形でして、資料構成をして説明していただきたいと思うんですけど、よろしいですか。 |
| 0:21:45 | 中国電力ヤマダです。ナイトウさんの言われるご趣旨よくよく理解してきました。あと15日にも厳しいご指摘をいただいておりますですね、特に基準適合性をどういうふうに維持して担保していくか。 |
| 0:22:03 | これについても我々ちょっと |
| 0:22:06 | 資料に書き込んでいないところもございますので、それはですね特機をするような形でですね、御説明をしていくとともに、今おっしゃられたように、その基準適合性に関してですね。 |
| 0:22:22 | どういうふうに我々維持していくことにどういう対応を考えているのかも含めてですね、書ける範囲で書いて参りたいと思いますので、これらまああの、 |
| 0:22:38 | ちょっと今回の指摘事項でちょっと柿木屋などところもありますけれども、ヒアリングの資料にですね落とし込んで説明をして参りたいというふうに考えてございます。 |
| 0:22:54 | はい規制庁内藤です。よろしくお願いいたします。 |
| 0:23:07 | 原子力規制庁クマガエです。 |
| 0:23:10 | 今日いただいた内容についてもいろいろ話ことができましたので、こちらのほうから確認すること以上となりますけれども、 |
| 0:23:17 | 事業者さんからあと何かございますでしょうか。 |
| 0:23:23 | うん。 |
| 0:23:24 | 今後のスケジュールについてなんですけどこの場でお話しさせていただいてよろしいでしょうか。 |
| 0:23:33 | はいどうぞよろしくお願いいたします。 |
| 0:23:36 | IAEAと中国電力シミズです。これら先ほどいただいたコメントで一部、もうちょっと検討しないといけないというところはございますけども、我々としてはですね、11月の第1週ぐらいまでにそのあたりをまとめてですね。 |
| 0:23:53 | そのを速やかにヒアリングを実施していただきたいなというふうに考えておりますので、また時期がですね我々の中での整理ができましたらですね、審査通して調整させていただければと思いますので、できるだけ速やかな設定のほどよろしくお願いいたします。以上です。 |
| 0:24:15 | 原子力規制庁クマガエです。はい、準備できましたらですね、これまで通り、そのご連絡いただけましたらですね、こちらのほうでまた確認をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。 |
| 0:24:26 | あとほかになければこれで終わりたいと思います。 |

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:24:34 | 中国電力のヤマダでございます。 |
| 0:24:38 | 先ほどちょっとありましたコメントの5のところですね、防波壁の構造をに関してはですね、今すぐ鋭意見直しを押ししておるところでございます、ヒアリングを審査会合等でちょっといろんな、 |
| 0:24:56 | ものが市を御示していくような格好になりますが続いて、常に最新の状態のもので今後お話をさせていただくと、だから、すなわち、 |
| 0:25:11 | ヒアリングで提示をさせていただいているもの。 |
| 0:25:16 | ご理解いただけてるかどうか別にして常にアップデートしたものでお話をさせていただきたいというふうに考えておりますのでそれでよろしいでしょうか。 |
| 0:25:28 | 規制庁ナイトウですけれども、最新のものをされても困るんですよ。設計としてどう固めたのかっていう、皆さんの |
| 0:25:39 | 基本設計に基づいた形でやっていただかないと。 |
| 0:25:43 | 最新のものでまだ変わりますっていう話だと、それって、 |
| 0:25:48 | そこで確認した事故無駄になっちゃいますよね。なので今のプラント側の検討状況を踏まえて、皆さんとして基本設計としてどうするんですかっていうところをまず固めていただかないと。 |
| 0:26:02 | いや、基本血液設計が固まってないんですって言われたら、我々、 |
| 0:26:06 | いや固まってないんだったら固まったやつで説明してくださいとしか言いようがないんですけども。 |
| 0:26:12 | 中国電力シミズです。先ほどヤマダ申した点はですねもうちょっと具体的に言いますと、防波壁の今漂流物の対策工のどこだと思っております、それにつきましてはですね先ほどナイトウさんおっしゃられたようにですね |
| 0:26:28 | 今後詳細設計段階で変わるかもしれませんがそこらを見込んだ保守性を考慮してですね、安定性への影響はどうかというのを、まず我々の考えをですね、最新の審査状況見て御説明させていただいてそれを見ていただいた上で、 |
| 0:26:44 | それがまだ決まってないものだったら、あともうちょっとその審査が決まるまで待つと。そういった押しをしてご判断いただければもうそれは仕方がないかなと思っておりますので、まず我々としてですねこういう設計でこういう保守性を見込んだもので御説明させていただくというスタンスでですねまず資料は、 |
| 0:27:03 | 作らせていただければと思います。以上です。 |
| 0:27:07 | 規制庁の後ですけれども、その部分でプラント側との議論であれですね重力式の構造変えるという話にはなっていないはずだから、構造自体は変わんない設計でやられるということですよ。 |
| 0:27:23 | そうするとその部分の受重力式のやつの上のところに |

| | |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0:27:30 | 所とする軽減荷重のほうの少しプラスアルファしますという話 0 件も設計を皆さん考えられているはずなんですけど、だとすると、じゃあ安定性解析のところでは何が影響するんですかっていったときに、重量等、 |
| 0:27:48 | あれも、下が重たいからそんなに影響しないけど重視の話もあるのかもしれないけれども、 |
| 0:27:54 | そのぐらいしか行き場のないはずなんですよ、プラント側で議論した結論今方針として、 |
| 0:28:01 | 15 日の会合の結論を踏まえると、それを踏まえて皆さんとして基本設計っていうか、 |
| 0:28:08 | 基本設計っていうか、 |
| 0:28:12 | 地盤側の話で言うとあその水位を計上なり授業中誰か聞いてくるの基礎地盤との安定性んとこしかないんですけども、そのところで、それをやるための基本設計としてはどういう形にしますかっていうのをまず決めていただかないと。 |
| 0:28:29 | どうしようもないので、何か聞くんですから考えたときにそんな企画部のないのでそこを |
| 0:28:34 | エリアの設計にするしかないんでしょうという、 |
| 0:28:39 | 認識でいるんですけど。 |
| 0:28:45 | 中国電力のヤマダでございます。今のナイトウさんの趣旨よくわかりましたので。それを踏まえてですね、設計に反映設計では地盤に反映して参りたいと資料化をしていきたいと思っております。 |
| 0:29:05 | はい。もうちょっと言うと、重量の話についてはとか形状もへの添付資料のほうに書くことにはなるんですけど、基本設計であって詳細については今後の詳細設計でええと設計をするので変わりますとか、 |
| 0:29:19 | ときゃいいだけの話じゃないかと思っているので、そこをよろしくお願いします。 |
| 0:29:25 | はい、了解いたしました。 |
| 0:29:33 | 中国電力側から特にございません。 |
| 0:29:36 | 以上です。 |
| 0:29:37 | はい、規制庁クマガエです。はい、ありがとうございました。 |
| 0:29:40 | それではこれもちましてラップアップ終了したいと思います。ありがとうございました。 |